



洗心

村山市立袖崎小学校
学校だより
No.10

令和8年9月10日発行

体験より学ぶ ～3年生スーパー訪問～



バックヤードを見学したり、陳列の仕方の工夫などを聞いたたりしていました。また、インタビュー活動を通して、スーパーで働く人が気をつけていることや、働く楽しさや苦労などを知ることができました。さらに、スーパーが普段の自分たちの生活を支えていることまで気づくことができました。

小学校3年生は、社会科の導入期です。社会科を教室内の学習にするのではなく、自ら学校外に出かけ、自分の五感を使いながら体験し学ぶことで、学習する楽しさや学習の成果を感じていきます。今回は、自分たちの暮らす町で仕事をする人を学ぶためヤマザワ村山駅西店へ校外学習に行きました。普段、見ることのできない



クラブ活動紹介 ～レジン工作より～

小学校のクラブ活動とは、同じ興味・関心をもつ4年生以上の児童が学年をこえて集まり、自主的に活動する特別活動です。教科ではなく、子どもの「好き」や個性を伸ばすことをねらいとして行っています。本校では、「文化・スポーツクラブ」として活動しています。年間で6回の活動が計画されており、「ドッジボール」や「パンケーキ作り」、「スライム作り」などみんなが楽しめる計画がなされています。

さて、9月3日のクラブ活動は「レジン」を使った工作です。「レジン」は液体樹脂のことで紫外線を当てると固まる性質があります。自分オリジナルの作品を作るため集中して制作しました。完成したときは、とてもうれしそうな表情を見せていました。



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

